



### PBL・プレゼン講座・大会

探究的な学習を通し、相手意識や目的意識を持った「分かりやすい」「効果的な」プレゼンテーションを作成し、発表する経験を通して、自己肯定感などの非認知能力や情報活用能力の向上を図ります。



計画



取材



調査

令和4年度  
プレゼンテーション大会の様子



発信

昨年度参加した  
細田学園中学校  
なかもり みさき  
中村 美咲さん

私は今回の参加で3回目です。はじめは「おもしろそうだな」という思いから参加しましたが、中学校でのICT活用やプレゼンの活動につながり、学校生活に生かせることを実感しました。今年度、より自分の想いを形にできるようがんばっていきます。



### デジタル・シティズンシップ

今やデジタル社会。ICTに関わることは避けて通れません。「使ってはいけない」から「どう使えばよいか」への意識の転換を求められています。子どもたちがデジタル機器を使う「当事者」としての意識を持ち、社会の中で正しい使い手となるように導く。そこで注目されているのが「デジタル・シティズンシップ教育」です。



デジタル・シティズンシップ講座の様子

今回の授業で、改めてスマホやタブレットをはじめとしたICT機器の活用について考えました。色々な情報が得られるようになった反面、依存症のような問題も出てきていて、よいところも気を付けなければならないこともたくさんあるんだと感じています。

技術が発達したことはとてもよいことですが、今まで使われていたものよさも考えながら、ICTを必要な場面でも適切に利用していくことが大切なんだと思いました。



旭小学校6年  
やまざき ちほ  
山崎 千穂さん



### こころ 心音教育支援

文部科学省は、ICTを活用したこころの健康観察を推進しています。市も教職員などの目とデジタルの強みを生かし、子どもたちのSOSや心の変化に気付く体制を整えていきます。



市ではすでにプログラムの開発に企業と共に着手し、推進校に実践をしてもらっています。

4から5ページの間合せ: 学校教育課 ☎984・3564 FAX 981・5392